

平成22年6月定例記者会見資料

と き 平成22年6月11日（金）
12：00 ～
と ころ 401号会議室

事 項

- 1 平成22年6月氷見市議会定例会補正予算（案）の概要・・・ 1
- 2 平成22年6月～7月の主な行事予定・・・ 4

出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、市民部長、建設部長、
産業部長、防災・危機管理監、教育次長、消防長、財務課長
企画広報室長

平成22年6月氷見市議会定例会補正予算（案）の概要

◆一般会計補正予算（第1号）

＜歳入＞	単位：千円
分 担 金 及 び 負 担 金	373
国 庫 支 出 金	11,585
県 支 出 金	47,648
寄 附 金	3,695
繰 入 金	9,566
繰 越 金	28,156
諸 収 入	9,466
市 債	43,700
計	154,189
累 計	20,929,189

<歳出>

単位：千円

事業名	補正予算額	担当課
ふるさとづくり基金積立金	1,695	企画広報室
安心生活創造事業費<<新規>>	10,000	福祉課
社会福祉事業振興基金積立金	800	福祉課
市南部地区浸水対策事業費	14,800	建設課
橋りょう長寿命化修繕計画策定事業費<<新規>>	7,000	建設課
現年農地施設災害復旧事業費	26,028	建設課
屋外広告物適正化推進事業費<<新規>>	5,974	都市計画課
都市再生整備計画策定事業費<<新規>>	2,866	都市計画課
企業立地助成金	6,769	商工観光課
NPOバス運行支援事業費	15,467	商工観光課
越中・飛騨観光圏整備事業費<<新規>>	513	商工観光課
教育文化振興基金積立金	1,100	学校教育課
小学校図書館図書購入費	100	学校教育課
宇波小学校体育館改修事業費<<新規>>	26,500	学校教育課
スポーツ施設予約・情報発信システム開発事業費<<新規>>	8,920	生涯学習課
その他	25,657	
計		154,189
累	計	20,929,189

◆水道事業会計補正予算（第1号）

単位：千円 上下水道課

収益の収入	0
収益の支出	186
資本の収入	0
資本の支出	0

◆国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

単位：千円 市民課

歳入	2,310
歳出	2,310

◆下水道特別会計補正予算（第1号）

単位：千円 上下水道課

歳入	248
歳出	248

平成22年6月～7月の主な行事予定

6月

日	曜	行 事 名	資料ページ	時間	開 催 場 所	担当課
11	金	平成22年6月氷見市議会定例会 (～25日)	5	10:00	議場、委員会室	議会事務局
14	月	小学校交通安全教室 (～7月2日)	6	10:40	十二町小学校ほか	市 民 課
20	日	第22回氷見市消防団消防操法大会	8	9:30	消防署訓練場	消 防 署
21	月	第4回氷見で考える食のフォーラム	11	19:00	いきいき元気館 3階ホール	商工観光課
29	火	市民表彰式	—	13:00	水産センター	企画広報室

7月

日	曜	行 事 名	資料ページ	時間	開 催 場 所	担当課
2	金	定例記者会見	—	13:00	氷見市役所 401会議室	企画広報室
4	日	氷見市一斉清掃	12	5:30	市内一円	環 境 課
4	日	第93回氷見市・宝達志水町合同 道路愛護デー会見式	13	10:00	氷見市三尾県境	建 設 課

平成22年6月氷見市議会定例会会期日程

(平成22年5月11日開催 議会運営委員会で決定)

日次	月日	曜日	行事	内容	摘要
	6月11日	金	全員協議会	午前10時から 第2・第3委員会室	
第1日	6月14日	月	本会議	提案理由の説明	
2	15日	火	休会	議案調査のため	
3	16日	水	休会	議案調査のため	
4	17日	木	本会議	一般質問	
5	18日	金	本会議	一般質問、議案質疑、委員会付託	
6	19日	土	休会	休日のため	
7	20日	日	休会	休日のため	
8	21日	月	委員会	産業建設委員会	
9	22日	火	委員会	民生病院委員会	
10	23日	水	委員会	総務文教委員会	
11	24日	木	休会	議事の都合のため	
12	25日	金	本会議	委員長報告、討論、採決	会期日限

備考 議会運営委員会はその都度開催する。

小学校交通安全教室の開催について
平成22年度の市内各小学校における交通安全教室の開催についてお知らせ
します。

記

- 1 実施期間
平成22年6月14日（月）～7月2日（金）の間
- 2 実施場所
氷見市内の全小学校 14箇所
- 3 主催
氷見市交通安全対策協議会
- 4 共催
氷見市
氷見警察署
氷見市交通安全協会
- 5 実施内容
市内各小学校の新一年生（小学校によっては2年）を対象とした交通安全指
導を実施します。
 - (1) 氷見警察署員等による交通安全講話
 - (2) シグナルリーダーによる交通安全教習
- 6 各校の実施日時
別紙のとおり

問 い 合 わ せ 先
市民課交通防犯担当
柴 田
Tel 7 4 - 8 0 6 8

平成 22 年度小学校交通安全教室

番号	名称	日時			対象者数			校長名	電話	備考	
		月日	曜日	開始時刻	終了時刻	1年生	2年生				計
1	十二町小	6月14日	(月)	10:40	11:25	17	0	17	竹越順子	91-0921	
2	宇波小	6月16日	(水)	10:40	11:25	8	0	8	水元健蔵	78-1013	
3	湖南小	6月17日	(木)	10:40	11:40	34	0	34	濱田義博	91-1226	
4	明和小	6月17日	(木)	13:50	14:35	2	8	10	仙城徹仁	76-1152	
5	久目小	6月18日	(金)	10:35	11:20	7	0	7	米田典子	76-2302	
6	比美乃江小	6月21日	(月)	10:30	11:10	81	0	81	井藤信一	74-8427	
7	仏生寺小	6月22日	(火)	10:35	11:20	4	2	6	西坂雅博	91-2249	
8	宮田小	6月24日	(木)	10:30	11:00	54	0	54	中谷内恭子	91-1806	
9	上庄小	6月28日	(月)	10:35	11:20	37	0	37	浦山 博	72-1251	
10	速川小	6月29日	(火)	10:40	11:20	8	10	18	日光利克	76-2301	
11	海峰小	6月30日	(水)	10:40	11:25	20	15	35	屋鋪善史	74-8430	
12	朝日丘小	7月1日	(木)	10:40	11:40	46	0	46	大嶋充	74-8422	
13	窪小	7月1日	(木)	13:50	14:50	101	0	101	宮越健一	91-1807	
14	女良小	7月2日	(金)	10:40	11:25	2	5	7	辻本正樹	79-1024	
						421	40	461			

【記者会見資料】

氷見市消防署

第22回氷見市消防団消防操法大会について

目的 消防団員に対し、消防機械器具の取り扱いに習熟させるとともに、消防団員の士気の高揚と火災防ぎょ技術の向上を図ることを目的とする。

記

- 1 実施日時 6月20日（日）午前9時30分から
- 2 場 所 氷見市消防署訓練場
- 3 実施要綱 別紙のとおり

問い合わせ先

消防署 消防係

担当 中林・高坂 74-8300

第22回氷見市消防団消防操法大会実施要綱

1. 目的

消防団員に対し、消防機械器具の取り扱いに習熟させるとともに、消防団員の士気の高揚と火災防ぎょ技術の向上を図ることを目的とする。

2. 主催

氷見市消防団

3. 後援

氷見市消防本部・消防署

4. 開催日時

平成22年6月20日（日）午前9時30分（小雨決行）

（予備日）平成22年6月27日（日）

雨天中止の場合は、午前7時に決定します。

5. 会場

氷見市消防署訓練場

6. 役員

大会長 消防団長

大会委員長 消防長

審査委員 団長・副団長・消防長・消防署長・消防署主幹

審査長 消防署長

審査員 署職員

記録員 本部・署職員

7. 消防操法の種別

(1) ポンプ車の部

ア、手びろめによる二重巻きホース2線延長（各線とも3本）

イ、とび口操作及び放水を付加する。

ウ、補助員は吸管補助に当たる。

エ、収納は省略する。

8. 操法要領

『第60回富山県下消防団消防操法実施要領』による。

9. 出場分団

(1) 北部分団、宮田分団、熊無分団、十二町分団、宇波分団

(2) 指揮者以下5名、補助員1名の計6名とする。

10. 出場順

抽選により決定する。

11. 出場隊の資格

(1) 消防団員として在職し、出場分団に所属している者。

(2) 指揮者は班長以上の階級にある者。

1 2. 使用機械器具

- (1) ポンプ車 出場隊の持ち込み。
- (2) ホース ゴム内張または樹脂コーティング内張、内径 65 ミリメートル、長さ 20 メートル以上のもの。
- (3) 筒先 21～23 型可変ノズルで持ち込み、または本部で準備したもの。
- (4) とび口 持ち込みとする。
- (5) ゼッケン 本部で準備したもの。
- (6) 枕木 止め金具 1 ヲ所及び 2 ヲ所のもので、持ち込みとする。
- (7) 車両止め 持ち込み、または本部で準備したもの。

1 3. 出場隊の服装

- (1) 盛夏服または作業服とする。
- (2) ヘルメット及び手袋を着用する。
- (3) 靴は、操法に支障のないものとする。
- (4) (1) ～ (3) については出場隊で統一すること。

1 4. 表 彰

最優秀チーム 1 チームを表彰し、県大会に出場するものとする。

1 5. その他

- (1) 操法指導については、別に定めた指導日程に基づき署訓練場において署職員が指導するものとする。

なお、署員による地元への指導派遣は行わない。ただし、分団個々に来署し指導を受けることについては、あらかじめ連絡をするものとする。

- (2) 審査方法は、富山県消防団操法審査要領に基づき審査員が審査した結果を審査委員に提出し順位を決定する。

- (3) 県操法大会の日程について

平成 22 年 7 月 24 日 (土)

於 富山県消防学校

第4回 ～氷見で考える食のフォーラム～

勝谷誠彦のうまい話にはウラもある

かつや まさひこ



かつやまさひこ

2010年 **6**月 **21**日(月)

19:00～20:30 (18:30 開場)

会場 **氷見市いきいき元気館**
3階ホール(入場無料)

「たかじんのそこまで言っで委員会」などでおなじみの勝谷誠彦さんをお招きし、食をとりまく現状やうまい話の裏側などに幅広く言及していただきます。国内外の報道現場での経験や酒と食をこよなく愛するコラムニストとしての感性が楽しくも鋭いトークに乗って炸裂します。毎朝、5000字超えのブログを発信し続ける勝谷さんの鋭い着眼点と豊かな発想から、現代社会の閉塞感を打ち破る多くのヒントを発見してください。おなじみの勝谷節に乞うご期待。

勝谷誠彦【コラムニスト、紀行家、写真家】

1960年兵庫県生まれ 早稲田大学第一文学部文芸専攻卒

1986年文藝春秋入社。記者として活動。国内の事件やフィリピン内乱、若王子事件、湾岸戦争などの国際報道を手がける。1996年退社。

その後紀行家として活動。食のエッセイでも知られる。

現在「SPA!」の巻頭コラムを始め、雑誌に多数連載を持ち、TV番組では、「スッキリ」(日本テレビ)、「たかじんのそこまで言っで委員会」(よみうりテレビ)、「たけしのTVタックル」(テレビ朝日)など出演多数。

『勝谷誠彦の××な日々。』<http://katsuyamasahiko.jp/>を毎日配信中。

著書:「男の居場所 酒と料理の旨い店の話」、(西日本出版社)、「偽装国家Ⅱ～底なし篇～」(扶桑社)、「バカが国家をやっている」(扶桑社)など多数。

● 聞き手・進行 ●

たにもと わたる

谷本 亙【地域振興研究所常勤理事】

日本酒や特産品をはじめ民宿、飲食店などを調査し、「食と観光」を軸にした活性化策の研究に取り組む。勝谷氏とは、平成8年に出版したベストセラー「日本酒の愉しみ」(文春文庫)の編集者と執筆者以来のつきあい。その後、日本酒の取材や講演活動などに誘いつつ親交が深まる。勝谷氏を氷見に何度も誘うほどの「氷見ファン」。

著作:「氷見地域観光振興ビジョン」、「外客来訪促進計画」、「北陸酒紀行」、「おもしろ金沢学」など多数。



主催 きときと氷見地消地産推進協議会

問合せ先 氷見市商工観光課きときと食文化・氷見ブランド推進班(TEL0766-74-8089)

氷見市一斉清掃について

7月の第1日曜日は、氷見市一斉清掃日として市民に定着しており、海岸、河川、道路等の清掃や草刈り作業を次のとおり実施します。

記

- 1 日 時 平成22年7月4日（日）午前5時30分から
* 荒天の場合は7月11日（日）に延期します。
- 2 場 所 市内全域の海岸・道路・河川及び公園等
- 3 行事、催し等の内容
 - (1) 参加者や出席者 参加予定人員 12,000人
市長、副市長（各地区の激励・巡回）
 - (2) 清掃内容 空缶等のゴミ拾い
草刈
その他、地区の状況に応じた清掃活動
 - (3) その他 「あいの風海域沿岸首長会議」の統一活動を兼ねています。

問い合わせ先
環境課環境保全担当 新井
電話 74-8065

第93回氷見市・宝達志水町合同道路愛護デー会見式の実施について

この行事は大正7年、当時の氷見郡速川村・村長と石川県北志雄村・村長が発起人となり、「両地区の発展、産業の振興はまず道路整備から」ということから始められたものです。

大正13年に「道路愛護デー」が設けられ、奉仕の精神で脈々と続けられており、氷見市と宝達志水町の伝統行事となっています。

記

- 1 会見場所 氷見市三尾県境（一般県道氷見志雄線）
- 2 日 時 平成22年7月4日（日） 午前10時00分 ～
- 3 愛護デー参加人数
氷見市 31集落 約2,400人
宝達志水町 52集落 約3,200人
- 4 会見式次第
 - (1) 整列
 - (2) 握手
 - (3) 挨拶 氷見市長 堂故 茂
 - (4) 来賓祝辞 両県議会議員
 - (5) 万歳 宝達志水町長 津田 達
 - (6) 閉会

※閉会後は、相手市町の区域を巡視します。

問い合わせ先

建設課 道の管理担当 喜多

電話 30-7070